

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和4年10月7日(2022.10.7)

【公開番号】特開2021-45214(P2021-45214A)

【公開日】令和3年3月25日(2021.3.25)

【年通号数】公開・登録公報2021-015

【出願番号】特願2019-167845(P2019-167845)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】令和4年9月29日(2022.9.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

遊技者が操作可能な第1操作部及び第2操作部と、

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、を備える遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、前記第1操作部を表す第1操作部画像であり、

前記複数種類の画像のうちの一つは、前記第2操作部を表す第2操作部画像であり、

前記第1操作部画像および前記第2操作部画像の両方を、前記第1操作部および前記第2操作部にそれぞれ対応する画像であると認識可能な態様で表示することにより、前記第1操作部および前記第2操作部のいずれかの操作が可能となることを遊技者に示唆する示唆演出と、

前記第1操作部画像と前記第2操作部画像とが重なる重ね画像を複数回表示することで前記第1操作部及び前記第2操作部のうちいずれの操作が有効となるかを煽る煽り演出と、

前記第1操作部及び前記第2操作部のうちのいずれかの操作を促す操作促進演出と、を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

[適用例1]

遊技者が操作可能な第1操作部及び第2操作部と、

複数種類の画像を表示可能な表示手段と、を備える遊技機であって、

前記複数種類の画像のうちの一つは、前記第1操作部を表す第1操作部画像であり、

前記複数種類の画像のうちの一つは、前記第2操作部を表す第2操作部画像であり、

前記第1操作部画像および前記第2操作部画像の両方を、前記第1操作部および前記第2操作部にそれぞれ対応する画像であると認識可能な態様で表示することにより、前記第1操作部および前記第2操作部のいずれかの操作が可能となることを遊技者に示唆する示唆演出と、

40

50

唆演出と、

前記第1操作部画像と前記第2操作部画像とが重なる重ね画像を複数回表示することで前記第1操作部及び前記第2操作部のうちいずれの操作が有効となるかを煽る煽り演出と

前記第1操作部及び前記第2操作部のうちのいずれかの操作を促す操作促進演出と、を実行可能である、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

10

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

20

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

30

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

40

【補正方法】削除

【補正の内容】

50